

帝王切開児症候群 患者さんパスシート (No.1)

氏名		診療科名	女性診療科・産科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院当日/出生日
達成目標	・バイタルサインが安定している。 ・3 時間毎に哺乳ができる。
薬	・出生当日、内服はありません。
検査	・出生当日、検査はありません。
処置	・身長、体重、頭囲、腹囲など、全身の計測を行います。
観察	・呼吸回数、脈拍回数、体温など全身の観察を行い異常がないかを確認します。
排泄	・生後 24 時間以内に尿・便の排泄があるか確認していきます。
活動	・全身状態が安定していれば、児のベッド（コット）にて管理します。 ・児とお母さんの状態が問題なければ、短時間の面会ができます。
哺乳	・生後 6 時間から哺乳を開始します。
清潔	・出生直後に血液や体液を拭きとります。
その他	・出産前日に NICU（新生児集中治療室）・GCU（新生児回復室）スタッフより入院オリエンテーションを行います。 ・緊急帝王切開となり GCU（新生児回復室）へ入室となった場合には、後日行います。 ・児との面会の希望がありましたら、スタッフへお申し出下さい。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 12 月改定

帝王切開児症候群 患者さんパスシート (No.2)

氏名		診療科名	女性診療科・産科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院 2 日目/生後 1 日目
達成目標	・バイタルサインが安定している。 ・哺乳良好で活気がある。 ・初回排泄がある。
薬	・ケイソーシロップを内服します。
検査	・経皮的黄疸測定を行います。 黄疸の測定は頭部と胸部の 2 カ所に機械を当て、値が高くないかを確認します。
処置	・小児科医による日齢 1 日目健診があります。 ・臍が乾燥し 24 時間経過したら、臍クリップを除去します。
観察	・呼吸回数、脈拍回数、体温など全身の観察を行い異常がないかを確認します。 ・毎日午前中に体重測定を行います。 ・臍の状態を観察します。
排泄	・初回排尿・排便があるかどうか確認していきます。 その際、性状や量・回数に問題がないか確認します。
活動	・児のベッド（コット）にて管理します。 児とお母さんの状態が問題なければ、短時間の面会ができます。
哺乳	・3 時間毎に哺乳を行います。 ・直接母乳もあげることができます。
清潔	・スタッフにて沐浴を行います。
その他	・小児科健診で問題なければ、GCU（新生児回復室）を退院し、新生児室管理となります。 退院できない場合は、医師より説明があります。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。
日本医科大学付属病院 2025 年 12 月改定

帝王切開児症候群 患者さんパスシート (No.3)

氏名		診療科名	女性診療科・産科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	
経過	入院 3 日目/生後 2 日目
達成目標	・バイタルサインが安定している。 ・哺乳良好で活気がある。 ・初回排泄がある。
薬	・内服はありません。
検査	・経皮的黄疸測定を行います。 黄疸の測定は頭部と胸部の 2 カ所に機械を当て、値が高くないかを確認します。
処置	・処置はありません。
観察	・呼吸回数、脈拍回数、体温など全身の観察を行い異常がないかを確認します。 ・毎日午前中に体重測定を行います。 ・臍の状態を観察します。
排泄	・排尿・排便があるかどうか確認していきます。 その際、性状や量・回数に問題がないか確認します。
活動	・児のベッド（コット）にて管理します。 児とお母さんの状態が問題なければ、短時間の面会ができます。
哺乳	・3 時間毎に哺乳を行います。 ・直接母乳もあげることができます。
清潔	・濡れたガーゼにて清拭を行います。
その他	・小児科健診で問題なければ、GCU（新生児回復室）を退院し、新生児室管理となります。 退院できない場合は、医師より説明があります。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 12 月改定